



〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100

議会だより

第75号

令和2年10月発行

編集：議会広報委員会

発行：大和村議会

☎ 0997-57-2216(直)

FAX 0997-57-2967



令和2年5月 改選新議員

左から勝山浩平 議員、藏 正 議員、民 文忠 議員、奥田忠廣 議長、重信安男 副議長、前田清和 議員、市田実孝 議員、宮田 到 議員、以上、8名で大和村発展のために頑張っていきます。

主な内容

第1回臨時会	2～4
気持ち新たに、議会へのぞむ	5～6
第2回臨時会	7
一般質問（6人）	8～15
第2回定例会	15～17
議会の動き・編集後記	18

第1回臨時会

令和2年第1回臨時会が4月28日開かれ、令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事請負契約締結や令和元年度一般会計補正予算及び特別会計の専決処分、新年度予算の補正の議案が審議され、すべての議案が承認、可決されました。

承認、可決された議案は、次のとおりです。

予 算

●令和元年度 一般会計
補正予算（第5号）の専
決処分承認

補正額

8584万6千円 増額

予算総額

33億809万3千円

※内、令和2年度への繰
越明許額（社会資本整備
総合交付金事業等）

5億1160万7千円

令和元年度の予算執行
確定に伴う最終補正予算
であり、主な歳入・歳出
補正予算は次のとおりと
なっています。

（歳入）

○村税

173万7千円減

（9425万円）

○地方交付税

1億229万8千円増

（15億5717万3千

円 普通13億748

7万5千円 特別1

億8229万8千円）

○寄附金

277万6千円増

（まほろば大和応援寄

付金406件

1077万6千円）

○村債

1960万円減

（歳出）

○一般管理費（大和村ふ
るさと応援基金）

1077万6千円増

（創設以降の累計

1466件

6324万2千円）

○積立金

1億4610万円増

（財政調整基金

4600万円

減債基金 1億円

振興基金 10万円

令和元年度末財政調

整基金

6億5200万円）

●令和元年度 簡易水道
事業特別会計補正予算
（第2号）の専決処分承認

補正額

109万3千円 減額

予算総額

7394万6千円

歳入においては、水道

使用料や繰入金の確定、
歳出は事業実績に伴う最
終補正予算です。

●令和元年度 国民健康

保険特別会計補正予算

（第4号）の専決処分承認

補正額

880万8千円 減額

予算総額

2億1851万6千円

歳入においては、保険
税をはじめ、国・県支出
金や交付金の確定及び各
事業等の確定に伴う最終
補正予算です。

●令和元年度 介護保険
特別会計補正予算（第5
号）の専決処分承認

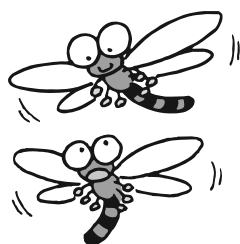
補正額

3393万9千円 減額

予算総額

2億7188万3千円

保険料をはじめ、国・
県支出金、交付金等の確



定及び保険給付等の運営実績に伴う最終補正予算です。

●令和元年度 集落排水

事業特別会計補正予算

(第5号)の専決処分承認

補正額

310万円 減額

予算総額

2億7895万9千円

繰入金や村債の確定及び事業実績等における最終補正予算です。

●令和元年度 大和の園

特別会計補正予算(第4号)の専決処分承認

補正額

1376万1千円 増額

予算総額

1億9710万9千円

補正額

9900万円 増額

介護給付費収入や自己負担金収入等の確定及び施設介護サービス事業の実績に伴う最終補正予算です。

●令和元年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)の専決処分承認

補正額

99万5千円 減額

予算総額

2652万9千円

繰入金等の確定及び納付金や保健事業の実績に伴う最終補正予算です。

●令和2年度 一般会計補正予算(第1号)

補正額

9900万円 増額

予算総額

32億4917万4千円

(補正内容) 役場庁舎耐震改修工事に関わる補正です。

主な補正は次のとおりとなっています。

(歳入)

○財政調整基金繰入金

100万円減

○村債(総務費債)

1億円増

(歳出)

○一般管理費(村長交際費)

100万円減

○財産管理費(庁舎耐震改修工事)

1億円増

条例

●大和村職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正(専決処分承認)

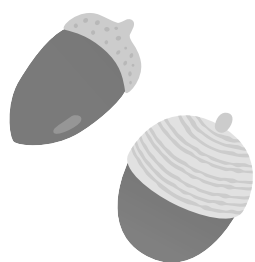
(改正内容)

今年度から制度運用された、会計年度任用職員においても服務を厳守する必要がある、宣誓を行う必要があります。職員宣誓については任命権者の面前において、署名することになっていますが、会計年度任用職員においては、業務内容や就業時間等任用形態が、様々であり、それぞれの任用にふさわしい方法で行えるよう改正するものです。

●大和村国民健康保険税条例の一部改正(専決処分承認)

(改正内容)

国民健康保険法の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引き上げについて、国民健康保険料の賦課限度額を61万円から63万円に引き上げる。介護納付金に係る賦課限度額を16万円から17万円に引き上げる。また、低所得者の軽減措置に係る所得判定基準の引き上げについて、5割軽減者について28万円から28万5千円に、2割軽減者については51万円から52万円に引き上げるものです。



●大和村介護保険条例の一部改正（専決処分承認）

（改正内容）

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、低所得者に係る保険料についての保険料軽減強化を図るため、低所得者の内、第一段階から第三段階までの対象者の保険料基準額について引下げるものです。

●大和村税賦課徴収条例の一部改正（専決処分承認）

（改正内容）

地方税法等の一部改正に伴い、①一人親家庭の子どもに対し公平な税制を実現する観点から、婚姻歴の有無、男性、女性の一人親の不公平を解消する。②固定資産税につ

いて所有者不明土地等に係る課税上の課題に対応するため、所有者情報の把握、課税の公平性確保の観点から、現に所有しているもの、相続人の申告の制度化のため氏名、住所等必要な事項を申告させる。また、使用者を所有者と見なし課税しようにするものです。

●大和村固定資産評価審査委員会条例の一部改正（専決処分承認）

（改正内容）

「行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する法律」を「情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律」に名称が改められたため、条例の文言を改正するものです。

契 約

●令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事（1工区）請負契約の締結

（内 容）

○大和村役場庁舎耐震改修工事（1工区）

○契約金額

1億7600万円

○契約相手方

住 所 大和村大和浜

58番地1

氏 名 株式会社

大和建設

代表取締役

仁規 浩二

●令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事（2工区）請負契約の締結

（内 容）

（内 容）

○大和村役場庁舎耐震改修工事（2工区）

○契約金額

7810万円

○契約相手方

住 所 奄美市名瀬塩浜町17番3号

氏 名 伊藤建設・東海建設工業

特定建設工事

共同企業体

代表者

伊藤建設株式

会社

代表取締役

伊藤 誠

その他（議員発議）

●新型コロナウイルス対策に関する緊急要望の決議について

議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）

行われます。 お問い合わせ先 ☎57-2216（直通）

気持ち新たに、議会へのぞむ

現職6名、元職1名、新人1名が当選

任期満了に伴う村議選が5月24日に行われ、新議員が決まりました。定数8人に対して、立候補した現職議員6名全員が当選、元職、新人各1名の新たな体制となりました。党派別としては、全員が無所属です。

なお、6月1日に初議会（第2回臨時会）が招集され、議長、副議長、常任委員長などが決まりました。

私たち8名の議員は、村民全体の代表者であることを改めて自覚し、これからも村民の皆さんの声となり、この4年間の議会活動に全力で取り組んでいく決意であります。

就任のあいさつ



議長 奥田 忠廣

議長の就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には、議会に対しご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。また、議員各位のご協力により、私は議長に就任しますが、元より浅学非才であります。同時に議決機関である長の責任は極めて重大であります。

本村を取り巻く環境は、日々変化しており、少子高齢化社会に対応した、

取り組みなど、重要な生活課題が山積しており、

私たち議会議員は、村民の皆様から選ばれたことを、肝に銘じ多様化する村民ニーズの変化を、的確に把握し、執行部と連携しながら、村民ニーズに応えていくことは、選ばれた議員の使命であります。村民にとって寄り身近で、開かれた議会を目指す。村民の期待に応える固い決意で、村政発展のため誠心誠意努めて参ります。

今後とも議会、執行部は元より、村民の皆様方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任挨拶いたします。



副議長 重信 安男

一言ご挨拶を申し上げます。この度、議員各位の推挙によりまして、副議長の職に就くことになりました。

もとより、浅学非才な私でございますが、議会経験豊富な奥田忠廣議長のもと、議会の発展と村民福祉の向上に向けて皆様のご期待に応えられたいと思います。

皆様方のご支援を今後とも、よろしくお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

各委員会紹介

議会で調査する事項は非常に広いため、別に委員会を設けて、専門的に調査等を行います。

総務建設委員会

行政全般にかかわる事項を調査します。

委員 藏 正

56歳・農業
当選4回・湯湾釜

※紹介は正副委員長を除き、議席順となっています。

委員 勝山 浩平

45歳・団体職員
当選5回・名音

※年齢は6月1日現在

委員長 前田 清和

51歳・団体役員
当選2回・大 棚

委員 民 文忠

65歳・農業
当選6回・名音

副委員長 市田 実孝

62歳・団体役員
当選1回・思 勝

委員 宮田 到

71歳・農業
当選9回・今 里

委員 重信 安男

53歳・会社役員
当選2回・大和浜

委員 奥田 忠廣

75歳・団体役員
当選12回・大和浜

議会運営委員会

議会運営を円滑にするために意見調整を図り、主に定例議会前において、議会会期の日程などを決めます。

委員長 重信 安男

副委員長 前田 清和

委員 勝山 浩平

委員 宮田 到

議会広報委員会

村民に親しまれる「議会だより」を目指して編集に努めます。

委員長 藏 正

副委員長 重信 安男

委員 前田 清和

委員 市田 実孝

監査委員（議会選出）

宮田 到

村の財政に関する事務の執行や経営にかかる事業の管理などを監査し、元野吉八郎代表監査委員と共に2名体制で監査を行います。

大島地区消防組合

議会議員

前田 清和

大島本島5市町村と喜界町で構成されている一部事務組合であり、消防に関する共同処理事務を行っています。（事務所・消防組合本部内）

大島地区衛生組合

議会議員

奥田 忠廣

大島本島5市町村で構成している一部事務組合であり、奄美市に設置されている「ごみ処理施設」（名瀬クリーンセンター）の維持管理などの共同処理事務を行っています。（事務所・名瀬クリーンセンター内）

奄美大島地区介護保険一部事務組合議会議員

市田 実孝

大島本島5市町村と喜界町で構成されている一部事務組合であり、介護保険法の規定に基づく介護認定審査会の審査判定業務や要介護認定・要支援認定に関する共同処理事務を行っています。（事務所・奄美市名瀬幸町）

大島農業共済事務組合

議会議員

宮田 到

大島本島5市町村と喜界町で構成されている一部事務組合であり、農業災害補償法に基づく農業共済事業の共同処理事務を行っています。（事務所・奄美市笠利町中金久）

議長選挙結果

奥田忠廣 議員	5票
勝山浩平 議員	1票
藏 正 議員	1票
無効票	1票

第2回臨時会

令和2年第2回臨時会が6月1日開かれ、令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事請負変更契約締結や令和2年度一般会計補正予算の専決処分の議案が審議され、すべての議案が承認、可決されました。

承認、可決された議案は、次のとおりです。

契約

●令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事（1工区）請負変更契約の締結

（内容）

○契約金額

2億2136万7千円
（4536万7千円増額）

●令和2年度施行大和村役場庁舎耐震改修工事（2工区）請負変更契約の締結

（内容）

○契約金額

1億2882万3千円
（5072万3千円増額）

予算

●令和2年度一般会計補正予算（第2号）の専決処分承認

補正額

1億7359万円増額

予算総額

34億2276万4千円

（補正内容）歳入、歳出

ともに、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算です。

歳入において、特別定

額給付金給付事業費や臨時特別給付金給付費が増

額されました。歳出にお

いては、新型コロナウイルス感染拡大防止にお

ける消耗品などの需用費やコロナウイルス感染拡大

における、影響を受けた観光宿泊等事業者への支援金や観光事業者の収入

減による、臨時的作業従事による収入確保。子育て世代への臨時特別給付金を増額しました。主な補正は次のとおりとなっています。

（歳入）

○総務費国庫補助金

1億4750万円増

○民生費費国庫補助金

109万円増

○財政調整基金繰入金

2500万円増

（歳出）

○総務管理費（地方創世臨時交付金事業）

2536万9千円増

○総務管理費（特別定額給付事業）

1億4750万円増

○児童福祉費（児童措置費）

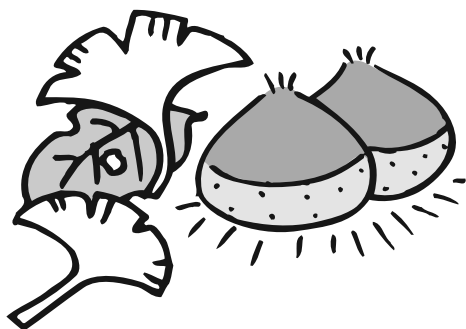
109万円増

条例

●大和村小規模保育事業所条例の一部改正

（改正内容）

現在大金久に設置している小規模保育事業所まほろば保育園について、湯湾釜分校への移転を予定しており、住所を湯湾釜に改めるための改正です。



第2回 定例会 一般質問

改選後初の定例会（6月）が行われ、6名の議員が※一般質問を行い、新型コロナウイルス支援策、海砂採取中止、滞納整理、戸円・名首浄水場、村の振興策、イノシシの被害対策等について質問をしました。なお、質問及び答弁につきましては、全部掲載ではなく一部抜粋掲載していますので、ご理解の方よろしくをお願いいたします。（議事録にはすべてが記載されており、集落公民館や防災会館に配置されています）

※一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたり、事業の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質（ただ）すことです。本村議会の一般質問は、一人持ち時間60分です。

6 議員が村政を問う!!



市 田 実 孝 議員

新型コロナウイルス 影響に伴う村内 事業所への支援策 について

村内企業は、全業種において新型コロナウイルスの影響を少なからず受けている状況にあり、事業者への区別ない支援が必要だと思いませんか？

（答弁） 事業者が事業を継続していくために、幅

広い事業者への支援は必要なことだと考えている。国や県の動向を注視しながら、村としての支援策を検討する。

思勝川の堆積土砂の 撤去並び堰（せき）の 設置について

思勝川の堰が老朽化し役目を果たしておらず、川床が浸食され河川ブロックの基礎を露出さ

せて一部損壊状態である。堰を数か所設置して川床の安定を図ってもらいたい。また、下流部の堆積土砂は増水時、防災上危険な状況にあると考えられることから早急に撤去してほしい。



思 勝 川 堰

（答弁） 維持管理上、護岸の補強をしながら、下流部の堆積している土砂を取り除き、最低限の河川管理をした上で、今後の対策を検討していきたい。

下流部の堆積土砂除去については、国の起債事業で緊急浚渫推進事業に

より早急に実施できればと考えている。

開饒神社前から野生生物保護センターまでの道路路面舗装について

企業の私有地につき、満足な舗装が出来ないと聞いているが、この道路を利用する多くの方々は、雨降りなど水溜りを避けながら何年も大変な思いをしている。所有企業との交渉等に取り組んでいただきたい。

(答弁) 企業との一つ一つの段階を踏んだ交渉が必要となってくる。早く整備が整うように進めて行きたい。



議員 勝山浩平

スモモの2年連続大不作対策について

大不作となった原因をどのように分析しているか？

(答弁) 関係機関の専門的な見解は暖冬の影響が大きいと言われている。不向きと言われていた福元地区で多くの着果があったことから暖冬の影響が考えられる。

実際に今年の1月の平均気温が16・5度で平年よりも1・7度高く、過

去60年間で一番高い数字である。

生産農家支援策の第1弾として肥料の無償配布を実施しているが、更なる支援策が必要ではないか。

(答弁) 生産意欲が減退しないように、燐硝安加里226をK-I-G-A-P申請農家86人に無償配布を済ませている。栽培技術、果樹園の管理等の研修会も積極的に専門家を招いて行っていく。

海砂採取中止について

国立公園ヒエン浜沖での海砂採取について、奄美漁協大和支所の正組合員過半数が中止を強く求めており、地元戸円集落から反対の意見も多いが、許可権者である鹿児島県に対して、大和村として海砂採取について反対する意見を上申するべきではないか？

(答弁) 海砂採取中止は奄美漁協の運営自体に影響を及ぼし、ひいては大和支所の組合員の皆様にも影響が出るという事も聞いているので慎重に対応するべき問題だと考えている。

鹿児島県が2000年を最後に20年もの間、ヒエン浜沖の賦存量

(海底砂の量) 調査を実施していないことについてどう考えるか？

(答弁) 県が賦存量調査を行っているか把握していないが、今回の意見書に賦存量、海底地形の変化について調査し、報告してもらうよう追記している。

意見書は提出済みなのか？提出済みであるのなら、その内容は反対の意見か？

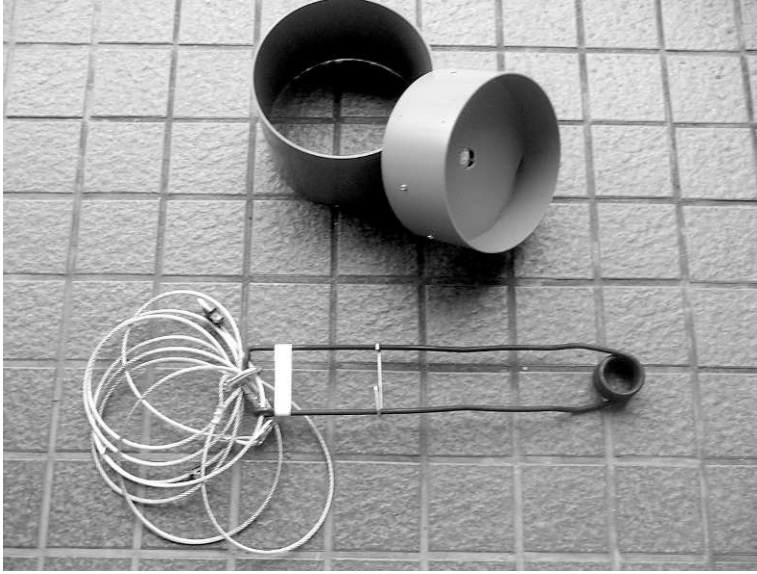
(答弁) 反対とは明記していない。村が反対したら差し止めになるのか問い合わせたが一番重要なのは漁協の同意書だと聞いている。

われわれの調査では、村が反対すれば、県は許可しないと聞いているが？

(答弁) 2回確認したが、その様に言った職員は異動して不在であり、2回とも漁協の同意書が一番だと言われた。我々もそれで終わるのではなく、奄美漁協に出向き大和村の組合員の意見を十分伝えていくよう計画している。

イノシシなど有害獣の駆除について

ハンターの確保や育成のために狩猟免許の取得費用や登録料、更新料の助成や罫や柵など狩猟道具購入への補助を実施してはどうか？



狩猟道具購入への補助

(答弁) 狩猟免許所持者についての助成は見合わせている。

新たに狩猟免許を取得する方については取得費用、猟具購入助成について捕獲従事者を確保する観点で検討する。

大和村政治倫理条例の制定について

政治倫理条例は地方自治体の議員や首長などが公的地位を利用して私的な利得を得ていないことを証明するための条例であるが、どのように考えるか？

(答弁) 倫理条例の目的は首長や議員など、住民を代表する公職者が、その権限や地位に伴う影響力を不正に行行使して、自己又は特定の第三者の利益を図ることを防止するところにあると認識して

いる。

本村の議員や村長などの不正防止のため村民の厳しい監視の下におかれることは当然と考えるがどうか？

(答弁) 当然のことながら我々の行動は常に住民や議会の厳しい監視の下にあると認識している。

村の政治倫理条例制定について平成26年第2回定例会の村長答弁の中に「我々も進めていかなければならない」とあるが、村の政治倫理条例を制定するべきではないか？

(答弁) 開かれた行政運営を進めていく中で、必要であれば時期を見ながら検討していきたい。

幼児教育の導入について

どのような幼児教育に取り組んでいくのか？

(答弁) 保育所を利用する保護者全世帯にアンケート調査を実施し、ニーズの再確認に努めている。

幼児教育の導入はいつになるのか？

(答弁) アンケートの集計を基に幼児教育の内容及び時期について保護者や保育士等と話し合いながら考えていく。





前田清和議員

村税等の滞納整理について

歳入の82%を依存財源に頼る本村において、自主財源の確保は必要不可欠だが、収納率向上に向けて今年度はどのような方針で臨まれるのか。

(答弁) 差押えの強化や、捜査及び本人が所有する車両のタイヤロックを実施することなどで、滞納繰越分も含めた徴収率の向上に努める。また、徴

収率の目標を明確に設定する。

防災対策について

災害時（台風等）による避難施設（各集落公民館）において、新型コロナウイルス感染者がおられた場合の対応策はどうか。

(答弁) 避難指示等の強い発令が成された場合には、コロナ感染の疑いがある方であっても、自宅に留まることはさせずに、

搬送を防災センター2階和室に搬送することとし、その方の管理を保健師で行う。

各集落避難所には手指消毒液を配布済みであり、施設内ゾーニングの確保のため間仕切り等も配備済みである。今後はコロナ対策を踏まえた非難の

考え方や避難所運営の在り方について全戸にチラシによる周知も図っている。

非常食（備蓄品）の各集落への配置は必要と考えるが当局の考えは。

(答弁) 各集落における備蓄品の管理責任の関係

もあり、有事の際に役場から配布してほしいとの話でまとまっており、防災センターで管理している状況である。

自主防災組織における集落全体の防災意識の向上のもと、管理できる体制が整えば、対応していく。

自主防災組織機能の向上及び消防団団員の確保についての対策は。

(答弁) 各集落民を対象に各集落公民館において、消防団を中心に危険個所の把握や自主防災組織に対する意識付けを行うことで組織の在り方について検討していただいている。

消防団員の確保については、地元消防団員及び消防分駐所並びに事務嘱託員の協力を得ながら団員の確保に努めている。



防 災 対 策



民 文 忠 議員

緊急ベルについて

緊急ベルの啓発活動と
高齢者のためのベル設
置はできないか？

(答弁) 緊急ベルについ
ては、年間設置料の発生
や、利用度の低下（平成
28年度から利用実績0）
から、現在は複数名で見
守りを行うためのアプリ
の導入や、大きな音で異
変を知らせるブザーの活
用など、希望者が無料で
利用できるようにしてい
る。今後もいくつかのツ

ルを組み合わせながら、
安心を追求する。

戸円、名音浄水場 について

浄水場周辺の雑草管理
に除草剤が使用された
ことに関して、両集落
民には不適切な行為で
あったと考えるが、当
局はどのようにつに考え、
今後の対策はどうか。

(答弁) 職員間の連絡・
相談の欠如による結果で
あり、体制の甘さを反省



浄 水 場

している。戸円・名音集
落民の皆様にも多大なご心
配・ご迷惑をおかけした
ことに、深くお詫び申し
上げます。今後は意思の
疎通を徹底し再発防止に
努める。

議会倫理条例につ いて

議員が人事案件や建設
課訪問、施設入所斡旋
等の行為に対して村長
の所見は？

(答弁) 一議員からの話
により人事を行うもので
もなく、各課の施策につ

いて確認のための訪問は、
議員各位にあることであ
り、職員の職務執行を妨
げたり、情報漏えいにな
ることはないと認識して
いる。

公的機関の施設入所に
についても、入所検討委員
会の中で困窮度や緊急性
を考慮して判定している。





重 信 安 男 議員

大和村発展に伴う 振興策について

企業誘致について

(答弁) 独自の資金力で本村への進出を検討している企業や、新型コロナウイルス収束後に進出を検討している企業の情報もある。どのような企業なのか調査の上対応していきたい。

村民からアンケートを
募り地元企業の育成や

起業意欲について調査・
協議するべきではない
か。

(答弁) 今年度大和村総合振興計画の策定を予定しており、その中で村民の意見を聴取する。

村民福祉向上に伴う健
康施設について

(答弁) 健康増進施設は村民の健康づくりに寄与する魅力的なものであるが、施設整備には建設費

用や維持費が大きな負担となり、近隣市町村の施設においても運営費を賄えていない状況が明らかであるため、現在、施設整備の計画は考えていない。



耕 作 放 棄 地

耕作放棄地の多様機能
について。サトウキビ
発祥の地である本村で
植栽し雇用対策は図れ
ないか。

(答弁) サトウキビの栽培は観光資源としては魅力があるが、本村の農地

の状況から農業振興に適した作物とはいえないのではないかと考えている。雇用対策は合同会社ひらとみが行う、村道や農道及び公園等の雑草払い作業や実証農園等の各種管理作業等に対応する計画である。





蔵 正 議員

本村農業の基本構 想について

本村農業の基本構想は
どのようなものか。見
直す必要はないか？

（答弁）果樹立村を掲げ
る中で農業が衰退をたどっ
ていることに危機感を感じ
ている。本村農業の現
状について温暖化とスモ
モの関係性などしっかり
と検証する中で、本村農
業のあり方について再考
する時期であると考ええる。

今後の合同会社ひらと
みの具体的な取り組み
は？

（答弁）果樹園及び実証
農園並びに販売部門等に
責任者を配置し部門ごと
に計画を策定し取り組む
計画であるが、新型コロナ
ナウイルス感染症の影響
により地域おこし協力隊
2名の人材確保が出来て
いない。

品質向上に向けて病害
虫防除組織の必要性に
ついて？

（答弁）合同会社ひらと
みの業務で農作業の受託
作業を行っており、小規
模園地（1反程度）であ
ればできると考えている。

イノシシ被害対策 について

被害の調査は行われて
いるのか？

（答弁）（下表に表示）



合同会社ひらとみ

どのような対策を講じ
ているのか？

（答弁）県営農地環境整
備事業及び鳥獣被害対策
実践事業においてそれぞ
れ2300メートルの侵
入防止策の整備を行い、
緊急捕獲活動支援事業で

イノシシ被害	平成30年度	令和元年度	前年対比
果樹	192万5千円	280万3千円	46%増
野菜	22万円	61万2千円	178%増
イモ	54万5千円	123万2千円	126%増
合計	269万円	464万7千円	72.8%増

* 果樹のうちタンカン182万円 スモモ97万5千円

126頭の捕獲計画を立て、実績により追加対応する。

今年度の事業計画対象外の農家に対して防風ネット等を利用した支援策は考えられないか？

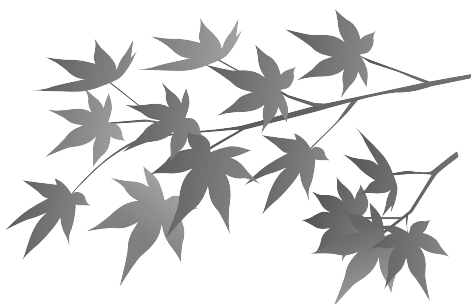
(答弁) 侵入防止柵については予算の関係等、事業対象外の個所について対応策に苦慮しており、防風ネット等の対応について検討してみる。

新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス第2波を想定した避難所対策は講じられているか？

(答弁) 避難所(各集落公民館)には手指消毒液を配置済みで、施設内の間仕切り、段ボールベクト、フェイスシールド、

非接触型体温計など衛生管理に伴う備蓄品も揃えている。体調不良など感染の疑いのある方への対応についても搬送及び管理の方法について確認を行っている。今後非難の在り方や避難所における運営方法についてチラシ等を作成し村民への周知を図っていく。



第2回定例会

令和2年第2回(6月)定例会が6月23日~25日(3日間)まで開かれ、一般会計補正予算をはじめ、条例の改正や制定、同意案件などの議案が審議され、すべての議案が可決されました。

可決された議案は、次のとおりです。

予算

●令和2年度一般会計補正予算(第3号)

補正額

1833万8千円 増額
予算総額
34億4110万2千円

となっています。

(歳入)

- 国庫補助金(総務費) 3630万6千円増
- 国庫補助金(土木費) 2700万9千円減
- 雑入(市町村振興宝くじ交付金) 418万5千円増

(歳出)

- 総務費(財政調整基金) 2250万円増
- 総務費(地方創生臨時交付金) 2555万1千円増
- 土木費(社会資本整備総合交付金事業) 3110万1千円減
- 教育費(備品購入費) 305万円増

●令和2年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

補正額

200万円 増額
予算総額
6806万円

(補正内容) 今回補正の主な内容は、人事異動に伴う人件費の調整、事業内示、新型コロナウイルス関係による支援等です。歳入については、国庫補助金において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、土木費国庫補助金において事業費の内示額により減額しました。歳出については、財政調整基金の増額、コロナ対策として地域商品券、島外就学支援金、地域振興事業において湯湾岳遊歩道改修工事費、また、教育費において児童生徒全員にタブレット教材購入費などが増額されました。

主な補正は次のとおり

(補正内容) 歳入については、一般会計からの繰入金が増額。歳出については、施設管理費において各浄水場の通報装置機能改善を行う修繕費の増額を行いました。

(歳入)

○繰入金
200万円増

(歳出)

○施設管理費
190万円増

●令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額

275万円 減額
予算総額
2億2407万9千円

(補正内容) 人事異動に伴い歳入においては、職員給与費等繰入金の減額。歳出においては、一般管理費を減額を行いました。

(歳入)

○一般会計繰入金
275万円減

(歳出)

○総務費(一般管理費)
275万円減

●令和2年度 介護保険特別会計補正予算(第1号)

補正額

233万5千円 増額
予算総額
2億8029万2千円

(補正内容) 人事異動に伴い職員給与の増額によるものです。歳入においては、一般会計繰入金が増額。歳出においては、一般管理費の増額を行いました。

(歳入)

○一般会計繰入金
233万5千円増

(歳出)

○施設管理費
233万5千円増

●令和2年度 大和の園特別会計補正予算(第1号)

補正額

70万円 増額
予算総額
1億6515万7千円

(補正内容) 歳入については、長期入所者の増加による施設介護サービス費の増額。歳出については、人件の減額、施設整備費において非常用放送設備の修繕費が増額されました。

(歳入)

○サービス収入
70万円増

(歳出)

○一般管理費
8万円減
施設整備費
70万円増

●令和2年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額

260万2千円 減額
予算総額
2957万5千円

(補正内容) 人事異動に伴い職員給与の増額によるものです。歳入においては、事務費繰入金の増額。歳出においては、一般管理費の増額を行いました。

(歳入)

○一般会計繰入金
260万2千円増

(歳出)

○一般管理費
260万2千円増

条 例

●大和村森林環境譲与税基金に関する条例の制定

(改正内容)

令和6年度から、個人

住民税均等割の納税者を対象に、一人年額千円の森林環境税が課税されます。森林環境税を原資とし、県や市町村に譲与される森林環境譲与税は課税に先行して令和元年度から開始されている。今回の基金の制定は、森林環境譲与税の目的である、森林整備や木材利用の促進、普及啓発等に効率的に活用したいため制定を行うものです。

●大和村漁港管理条例の一部改正

(改正内容)

鹿児島県漁港管理条例が一部改正されたことに伴い、改正されるものです。漁港施設の占用期間をこれまで一月、工作物の設置を目的とする占用は1年を超える事は出来ないとなっていたものを、10年を超えることが出来ないと改めるものです。

●大和村国民健康保険条例の一部改正

(改正内容)

国民健康保険における傷病手当金支給対象者に、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者を追加することに伴う改正です。

●大和村後期高齢者医療に関する条例の一部改正

(改正内容)

鹿児島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例に対して、傷病手当金支給対象者に新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者を追加することに伴う改正です。

その他

●大和村過疎地域自立促進計画の変更について

(内容)

平成28年3月定例会で策定。今回の変更は交通

通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進に公衆無線LAN整備・移動通信用鉄塔施設改修事業を追加し、教育の振興にアマミノクロウサギ研究飼育施設整備を追加するものです。

●大島農業共済事務組合規約の変更について

(内容)

農業保険事業がより一層、合理的で効率的な運営を行える事を目的に、県内8の農業共済団体が令和3年4月に広域合併し、鹿児島県農業共済組合を設立するため、令和3年3月末で大島農業共済事務組合を解散するにあたり、規約の変更を行うものです。

●大島農業共済事務組合の解散に関する協議について

(内容)

令和3年4月に県下全域を対象とした鹿児島県

農業共済組合を設立するため、大島農業共済事務組合を解散しようとするものです。

●大島農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議について

(内容)

大島農業共済事務組合を解散することに伴い、同組合の財産をすべて鹿児島県農業共済組合へ帰属させるものです。

同意

●大和村監査委員の選任について

識見監査委員の任期満了に伴い、次の方が選任されました。(再任)

住所 大和村大金久30番地
氏名 元野吉八郎氏

●大和農業委員会委員の任命について

農業委員会委員の任期満了に伴い、次の方々が選任されました。

住所 大和村大棚23番地5
氏名 藤村秀久氏
(再)

住所 大和村大和浜87番地5
氏名 玉野公和氏
(新)

住所 大和村名音346番地2
氏名 勝三千也氏
(再)

住所 大和村国直107番地8
氏名 重照代氏
(新)

住所 大和村名音305番地
氏名 上村太一氏
(新)

請願・陳情の審議結果

件名 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

結果 採択

件名 大和村戸円集落内国立公園ヒエン浜沖での海砂採取について大和村議会として大和村に対し海砂採取中止を強く求める請願について

結果 不採択

発議(議員提出の議案)

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書(可決)

大和村議会議員政治倫理条例の一部改正(可決)

議会の動き

(新型コロナウイルス感染防止のため多くの会議、研修会が中止となりました)

【4月】

28日 令和2年第1回臨時会

【5月】

24日 大和村議会議員選挙

25日 当選証書交付式(防災センター2階会議室・議員)

26日 外来種駆除(戸円・議員)

【6月】

1日 令和2年第2回臨時会

16日 議会運営委員会(防災センター3階会議室・委員)

23日 令和2年第2回大和村議会定例会(補正予算・条例等)

25日 定例会最終本会議(一般質問・その他)

【7月】

8日 公立高等学校生徒募集説明会(奄美市・副議長)

22日 大島本島南部振興協議会総会(宇検村・議長)

編集後記

この度の改選により広報委員長の職を承りました。村民の方から「いつも見ているよ」との声を聞いているので、プレッシャーを感じていますが、皆さんから意見を頂いて、さらに見やすい紙面作りに携わりたいと考えています。

面白い話など、皆様からの様々な情報をお待ちしています。是非ご一報下さい。
(藏 正)

広報委員長 藏 正
広報委員 重信 安男

〃 前田 清和
〃 市田 実孝

例年であれば、集落行事や村の行事で忙しい季節のはずが、殆どの行事が中止になり、人との交流が途絶えてぼんやりとした時間が増えたように思えます。こんな時こそ、孤立した人が出ないように、支え合い活動を強化したいものです。支え合いの中で感じたことや、不便を来していることや、

